

地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」 熊本県天草地域観光推進協議会 『VISIT あまくさ号』運航開始

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)が取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、熊本県天草地域観光推進協議会の「VISIT あまくさ号」が運航を開始しました。〔運航開始:10月30日(水)から〕

プロジェクト機「VISIT あまくさ号」の運航開始を記念して、10月30日(水)熊本空港で就航セレモニーを執り行いました。ソラシドエア 16 便〔熊本 14:45 発→東京(羽田)16:20 着〕にご搭乗いただいたお客様には、記念ピンバッジ、あまくさんソルト、観光パンフレット、搭乗証明書などの記念品の配付を行いました。空恋プロジェクトの運航機としては 25 番目となり、ボーイング 737-800 型機の JA808X 号機で 1 年間、ソラシドエアの全就航地を運航してまいります。



< 機体写真 >



< セレモニーの様子 >

天草地域観光推進協議会のプロジェクト機の名称「VISIT あまくさ号」は、多くの方に天草地域へお越しいただきたいとの願いが込められています。前方ドア付近には、天草の海で泳ぐ『イルカ』に『くまモン』が乗ったデザイン、機体側面は 2018 年 7 月に世界文化遺産に登録された天草の崎津集落のシンボルである『崎津教会』が描かれています。熊本県営業部長 兼 しあわせ部長『くまモン』も天草の魅力をもっと知ってもらおうと、日本中の空を飛び回り、天草の魅力をアピールします。

これから 1 年間、機内シートポケットに天草地域の情報誌設置や客室乗務員がオリジナルエプロンを着用し機内サービスを行うなど、ソラシドエアと天草地域観光推進協議会は、空恋プロジェクトを通し共に、天草の魅力を PR してまいります。

株式会社ソラシドエア

www.solaseedair.jp

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1機体1自治体を基本に、1年間機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の方法でPRしていただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後も「九州・沖縄の翼」として、より一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。

< 「VISIT あまくさ号」 イメージ >



< 熊本県天草地域のご紹介 >

天草地域は、熊本県の南西部に位置し、大小約120の島々で構成されています。天草五橋で繋がる天草松島は島々の織り成す光景が美しく、『日本三大松島』のひとつに数えられています。特に人気なのが『イルカウォッチング』です。野生のイルカ約200頭が生息する天草市五和町の沖は、一年を通してほぼ確実にイルカに会える、全国でも希少なスポットです。また、ウニや伊勢えび、天草大王(地鶏)、晩柑、天草南蛮柿(イチジク)など、海の幸・山の幸が豊富です。

そして、江戸時代後期から伝わる『牛深ハイヤ節』は、阿波踊りなど全国のハイヤ系民謡のルーツと言われています。名産の天草陶石で作陶する『天草陶磁器』、キリシタン信仰の歴史など天草の伝統・文化が息づいているところです。

